

第 148 話<7 人の患者>の要約と参考資料

第 148 話<7 人の患者>の要約

宮崎県が最初に慢性ヒ素中毒だと認めた土呂久の患者は 7 人だけ。少なかった理由は、医師会が「煙害は見受けられない」という予断のもとで住民健診にあたったからです。さらに熊大病院での精密検査の結果は「ヒ素の影響は皮膚だけ、他の症状は因果関係不明」でした。

第 148 話<7 人の患者>の参考資料

148-1 最初の認定患者 7 人の症状

「土呂久地区の健康調査報告」（熊本大学付属病院長中村家政；昭和 47 年 7 月 5 日）より
総括 以上 4 例の生活歴・既往歴・臨床症状・検査成績などより一応次の結論に達した。

症例 1

皮膚の病的所見（良性角化症・色素沈着・脱色素斑）から慢性砒素中毒症と思われる。肺気腫・全歯脱落・骨粗鬆症・感音系難聴・嗅覚障害・視野障害と砒素等との因果関係は現時点では学問的にみて不明である。

症例 2

皮膚所見（良性角化症・色素斑・色素脱失斑）より慢性砒素中毒症と思われる。右上肺野の結節性陰影・全歯脱落・変形性腰椎症・感音系難聴・視力・視野障害・左水腎症と砒素等との関係は現時点では学問的にみて不明である。

将来 3

皮膚所見（良性角化症・悪性角化症・色素斑）より慢性砒素中毒症と思われる。肺気腫・嗅覚脱失・視野障害と砒素等との関係は現時点では学問的にみて不明である。

症例 4

皮膚病変（良性角化症・色素斑・脱色素斑）は慢性砒素中毒症と思われる。肺気腫・変形性腰椎症・嗅覚脱失・視野障害と砒素等との関係は現時点では学問的にみて不明である。

「土呂久地区住民三次検診結果報告」（宮崎県立延岡病院院長船渡護；47.7.26）より
現症および検査成績

症例 1

皮膚科的に口腔内色素沈着、頭部ビマン性脱毛、趾爪甲変形、混濁、左下肢色素斑があり、血沈の促進、白血球増多、rGl の軽度増加、C,R,P(+++)、RA テスト (+) などの異常所見を示した。本症例は当時気管支炎で加療中でもあった。その他、肺活量の低

下、視力障害、視野狭窄、感音性難聴、臭覚以上、脳波異常が証明された。

症例 2

皮膚科的にビマン性脱毛、口腔内色素沈着、両拇指爪甲変形、足蹠角化、前額部、両肩、背部のビマン性色素沈着および大豆大から豌豆大までの色素脱失斑がみとめられ、肩甲部色素沈着部位は先に県医師会に報告した砒素黒皮症の所見と一致していた。さらに本例は膝蓋腱およびアキレス腱反射亢進を認めたが、バビンスキー現象等病的反射は認めない。その他、肺活量低下、血沈軽度促進、視力障害、視野狭窄、癍痕性トラコーマ、角膜白斑、トラコーマ性パンヌス、網脈絡膜委縮、感音性難聴、臭覚異常、肺性心 (E,C,G)、冠不全 (E,C,G)、珪肺の疑い、陳旧性肋膜炎、脳波異常が証明されている。

症例 3

本例はビマン性脱毛、左第 4 指に疣贅、両足蹠に朕胝種様角化、頸部に接触性皮膚炎、両肩に色素沈着と脱失を認めたが、腱反射は正常範囲であった。検査成績では肺活量の低下、血沈の軽度促進、ツ反応陽性、好酸球増加、鉤虫卵 (+)、視力障害、視野狭窄、感音性難聴、心筋障害、陳旧性肺結核および肋膜炎、脳波異常を証明したが、臭覚試験は正常である。なお足蹠の角化部位は先に報告した砒素角化腫の所見と一致している。

症例 4

(略)

まとめ

症例 1, 2, 3 は慢性皮膚砒素中毒と思われる。全例に共通する所見は、肺活量の低下、視力障害、視野狭窄、脳波の異常で、それに臭覚異常が 3 例に証明されている。しかし、これらの異常所見と砒素中毒との因果関係については現在のところ不明である。

148-2 鶴野秀男「熊大検査入院日誌」より

- 2月22日 採血 20cc
- 23日 採血 10cc、心電図、レントゲン、尿検査 1回
- 24日 眼科精密検査
- 25日 眼科精密検査
- 26日、27日 休み
- 28日 眼科検診、耳鼻科 (軽い蓄膿、頭部レントゲン 1枚)、尿の検査
- 29日 眼科 (視力検査)、神経科 (脳波テスト)
- 3月1日 採血 10cc、胃透視、尿検査 (注射・15分・30分・60分後の 4回採尿。PSP測定)
- 3月2日 基礎代謝
- 3月3日 検査前にブドウ糖 400cc、血糖検査 (採血 2cc、検尿を 1時間おきに 5回)

- 3月4日 フィッシュバーグテスト
- 3月8日 採血 5cc、血液型検査 (O型)
バスにて帰宅。途中、町役場に立ち寄って詳しく話した。
- 3月13日 採血 5cc、透視のため浣腸、胃腸の透視、手術のため浣腸、手術麻酔、手術 (足の裏=土踏まず=を採取し、太ももの皮膚を移植した。他の1か所も採取)
- 3月16日 膀胱付近が痛み出したので痛み止めの注射をしてもらった
- 3月17日 尿に血がまじって出た。尿から変なもの (虫のよう) が出た。注射した。
- 3月18日 今日尿の中に変なもの (先生の話では粘膜) が出た。注射もしてもらった。
- 3月20日 痛み止めの注射をした
- 3月21日 採血 5cc、胃カメラ、泌尿器科テスト
- 3月22日 今日痛むので注射した。体検 7時—12時、眼底検査、尿の検査 (軽い糖尿病)
- 3月23日 注射 (痛み止め)、採血 2cc、血圧 (120-80)、血沈、レントゲン (断層 8枚)、足の抜糸
- 3月24日 1本残して全部抜糸した
- 3月25日 採血 5cc
- 3月28日 泌尿器科へ行った。レントゲン 2枚